



# 波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター  
〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8  
E-mail [support0731@luck.ocn.ne.jp](mailto:support0731@luck.ocn.ne.jp)  
URL <http://www16.ocn.ne.jp/~srmi/>

## 相談・学習部会開催

### 所員の連携を一層密に

て取り組む姿勢を確認した。組織構成の担当は次の通りである。

- 相談・学習担当副理事長 片山田鶴子
- 事務局次長 青木幸夫
- 教育相談 本間千尋 永延道代 中條桂子
- 学習指導部 青木幸夫
- 研究推進委員長 石原由美子
- 宿泊体験活動 柴田壽直

主な確認として、相談・学習からは「電話・来所での申込み」「受付・相談」「学習担当者の決定」「支援活動の開始」の連携を一層深めること、ふれあい体験活動担当からは、5月30日より開始、年間4回の実施を予定していること、サポートセンターの設立趣旨にのった活動であることを確認した。

4月16日(水)、宮ノ下事務所において、第1回相談・学習部会が開催され、今年度の活動が確認された。

当サポートセンター設立の主眼である「いじめ、不登校等にかかわる児童生徒へのサポート」を土台に「子たちに力を」合言葉に全職員が共同体とし



## 子たちに力を

宮ノ下事務所に通う児童生徒数は日を追うごとに増え、4月末現在で小学生8人、中学生41人、高校生等5人である。今後も相談件数が増加傾向にあるため、在籍児童生徒が更に増えることが見込まれる。25年度の在籍児童生徒数は89人であった。週2回の学習支援が基本であるが状況によっては3回、4回の指導もある。今年度も特化指導プログラムに基づき「子たちに力を」を合い言葉に、学習担当一丸となって取り組みたい。

〔会議中の青木幸夫事務局次長から〕



中学生ら32人がサポートセンターを巣立ちました。1人は家業を継ぐ道に、そして31人は高校進学を選びました。すっかり広がった事務所の学習スペースが、今、次々と新しい子どもたちが入ってきています。それぞれの事情があり背負っているものがあります。でも彼らは頑張ろうとしているのです。私たちは心から彼らを応援し、支援していきたいと思います。



## 5 月 行 事 予 定 表

## 26年度文部科学省委託研究 研究推進委員長に石原由美子氏



石原由美子研究推進委員長

平成26年度文部科学省委託研究は昨年度に引き続き「不登校及びいじめをはじめとする問題行動等への対応」を研究主題として承認された。副主題は昨年度の研究成果を生かし「福祉と教育の融合のためのコーディネートのある方」とした。

研究推進委員長には昨年度に引き続き相談担当の石原由美子氏があたり横浜国立大学名誉教授岡田守弘先生のご指導のもと、本告事務局長、青木事務局次長らと共に進めることとなった。研究報告会は27年2月28日(土)を予定している。

## (仮称)第2サポートセンター開設

### 認定NPO法人の確立へ



第2サポートセンター執務中の前副理事長 釜田 勝先生

NPOサポートセンター開設から10年が経過し、組織・事業も拡充してきた。この間「認定非営利活動法人」を目指すための論議がなされ、特に租税特例措置の存続を図るための事業の見直しとして勤務態勢、組織、事業内容の検討を行い、児童の福祉の増進を図る事業等とのスムーズな移行がなされてきた。更なる組織の発展と充実を目指し、今年度より宮ノ下事務所内に(仮称)第2サポートセンターを設置した。(仮称)第2サポートセンターの設置は、サポートセンター創設11年目新たなスタートである。

日	曜	主な行事
1	木	安全点検日・情報交換会〔南野川〕 ・お茶(旭町)・初任者研修指導者 研修会(教育会館)
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
7	水	研究推進委員会 おもしろ造形(青)
8	木	シニア卓球クラブ(青) Cooking(旭)
9	金	第2サポートセンター役員会 サポートセンター役員会(ふるさと館) 子育てサロン(南) スーパーバイズ(旭)
10	土	KYWC(青少年の家) 輝け明日の先生の会①開校式
11	日	夏期施設利用調整会
12	月	中原区保護者ミーティング①
13	火	卓球(青) 読み聞かせ(旭) シニア卓球クラブ(青少年の家)
14	水	おもしろ造形(青)
17	木	ふるさと発見講座①(山) 学校図書館有効活用(栗木台小)
18	金	KYWC総会(青)
20	火	会計監査(宮) 卓球・お話(青)
21	水	学習・相談打合せ 10:00 全体会 14:00 こども探検クラブ(山) 読み聞かせ(南)
22	木	読み聞かせ(旭)
24	土	エコチャレ申込み締切(青)
25	日	KYWC(青)
26	月	よちよち歩きの子集まれ・ミニ動物園(青)
27	火	卓球(青) cooking(旭)
29	木	保護者会①
30	金	事務局会 10:00(教育会館) 不登校について学ぶ保護者会(旭) ふれあい宿泊体験①(青)

### 編集後記

3月中旬、昼、事務局に一本の電話。

〇〇中学校の教頭先生から「たった今、卒業式が終わりました。〇さんが参加できました。ありがとうございます。」また、△中学校から「△さんが校長室で卒業証書を受け取りました。」との内容。すぐさまサポートセンターの職員から拍手が湧く。不登校の子どもたちも最後は学校へ足を運ぶ。うれしい限りである。もう一つのうれしさは、学校から電話をくださった教頭先生の真心である。